



第2回・第3回教科指導プロフェッショナル研修

第2回は6月23日（金）に燕東小学校で、第3回は7月7日（金）に分水中学校で行われました。それぞれの回の様子をご紹介します。



第2回 講師：上越教育大学 教授 中平 一義 様

＜師範授業＞小学6年社会「燕市の未来のすがたを考えよう」リーディングスキル「推論」を意識した社会科授業を公開していただきました。「帰納法」「演繹法」「仮説的推論」を授業過程に位置付け、子どもの思考を働かせる手立てを具体的に示していただきました。

＜ご講話＞

「推論」を通して子どもの社会認識を深めることを目指した事例について、ご紹介いただきました。

（参加者の感想）

- ・授業の組み立て、読解力の視点に合わせた展開、指導の中に組み込んだ様々な仕掛けについて大変勉強になりました。
- ・推論を授業の中で取り入れることに難しさを感じていたので、今日の実践から学んだことを今後の授業づくりに活かしていきたいと思いました。



第3回 講師：文教大学 教授 阿野 幸一 様

＜師範授業＞中学1年英語「Unit3 Club Activities Part 3」 「Enjoy Communication」を活用した小学校の学習事項の復習と活用、リスニングとインタラクションを通じた本文の内容理解、学習者用デジタル教科書を活用した音読練習等の場面を公開していただきました。

＜ご講話＞

英語教科書の編集の意図、英語科授業における学習者用端末、学習者用デジタル教科書を活用することの意義と有効な活用方法について、教えていただきました。

（参加者の感想）

- ・小学校から中学校へのつながりを意識した授業を見せていただき勉強になりました。
- ・教科書編集に関わる方から直接ご指導をいただける貴重な機会でした。教科書の場面・状況設定、活用方法について知ることができました。



第2回と第3回の師範授業・講話の資料及び動画を、「つばめつながる広場」に掲載しました。ぜひご覧ください。